

2012（平成 24）年度事業報告書

2013 年 5 月 24 日 大会前日拡大評議員会

I. 事業の状況

研究成果公開のため、『英文学研究』3冊を予定通り刊行した。巻号および発行日は、和文第 89 巻（2012 年 12 月 1 日）、支部統合号第 5 号（2013 年 1 月 20 日）、English Number 54（2013 年 3 月 1 日）。総頁数は、和文号 232 頁、英文号 206 頁、支部統合号 357 頁、合計 795 頁(前年度 1007 頁)である。

英文学語学に関する研究を普及する事業として、日本英文学会第 84 回全国大会を、2012 年 5 月 26 日（土）、27 日（日）の両日、専修大学生田キャンパスで行なった。研究発表 38、シンポジア 12 部門、特別シンポジウム「外国語外国文学会の現下の課題」が行なわれた。また、この大会における研究発表、シンポジア、特別シンポジウムの概要を収めた『第 84 回大会 Proceedings』を 2012 年 9 月 15 日に刊行した。総頁数は 287 頁（前年度 253 頁）である（2011 年度より同誌巻末に全国 7 支部における支部大会プロシーディングズを同時掲載している）。

全国 7 支部では、2012 年度支部大会を各地で開催した（北海道支部、北星学園大学 [9 月 29 日（土）、30 日]、東北支部、岩手県立大学滝沢キャンパス [11 月 17 日（土）、18 日（日）]、関東支部、中央大学駿河台記念館 [11 月 10 日（土）]、中部支部、南山大学名古屋キャンパス [10 月 27 日（土）、28 日（日）]、関西支部、京都大学吉田キャンパス [12 月 22 日（土）]、中国四国支部、高知大学朝倉キャンパス [10 月 27 日（土）、28 日（日）]、九州支部、九州産業大学国際文化学部 [10 月 27 日（土）、28 日（日）]）。以上の各大会の情報を全国の会員に告知するため、『2012 年度支部大会資料統合版』を 2012 年 9 月 15 日に刊行した。総頁数は 141 頁（前年度 126 頁）。

加えて、2012 年 4 月 22 日（日）にシェイクスピア祭を、聖心女子大学（宮代ホール）にて、日本シェイクスピア協会との共催で開催した。

以上に関する報告および案内のため、本部および各支部事務局は Newsletter を年 2 回、発行し、『2012 年度支部大会資料統合版』および『第 85 回大会資料』（2013 年 3 月 10 日刊行）に掲載した。なお『第 85 回大会資料』の総頁数は 61 頁（前年度 66 頁）。

II. 処務の概要

1. 役員などに関する事項

2012（平成24）年度末現在の役員

役名	氏名	就任年月日	担当職務	手当	現職	備考
会長	佐々木徹	平成23年5月25日	-	なし	京都大学教授	-
理事	竹本幸博	平成23年4月1日	-	なし	北海道大学教授	-
同	大河内昌	平成23年4月1日	-	なし	東北大学教授	-
同	原田範行	平成23年5月25日	-	なし	東京女子大学教授	-
同	滝川 睦	平成23年4月1日	-	なし	名古屋大学教授	-
同	佐々木徹	平成23年4月1日	-	なし	京都大学教授	-
同	地村彰之	平成23年4月1日	-	なし	広島大学教授	-
同	大田一昭	平成23年4月1日	-	なし	九州大学教授	-
監事	巽 孝之	平成23年4月1日	-	なし	慶應義塾大学教授	-
同	木下善貞	平成23年4月1日	-	なし	北九州市立大学教授	-

2012（平成24）年度末現在の評議員

役名	氏名	就任年月日	担当職務	手当	現職	備考
評議員	森岡 伸	平成23年8月25日	-	なし	札幌医科大学教授	-
同	箭川 修	平成23年8月25日	-	なし	東北学院大学教授	-
同	加藤光也	平成23年8月25日	-	なし	駒澤大学教授	-
同	高田茂樹	平成23年8月25日	-	なし	金沢大学教授	-
同	御輿哲也	平成23年8月25日	-	なし	神戸市外国語大学教授	-
同	福永信哲	平成23年8月25日	-	なし	岡山大学教授	-
同	小谷耕二	平成23年8月25日	-	なし	九州大学教授	-

2. 事務局員に関する事項

2012（平成24）年度末現在

役名	氏名	就任年月日	担当職務	手当	備考
事務局長	後藤和彦	平成24年4月1日	事務一般	給与	-
事務局長補佐	廣田篤彦	平成24年4月1日	事務一般	給与	-
事務局長補佐	猪熊恵子	平成24年4月1日	経理	給与	-
大会準備担当書記	岩田美喜	平成24年4月1日	大会準備	給与	-
編集担当書記	田中裕介	平成24年4月1日	編集	給与	-
ウェブマスター	倉林秀男	平成23年4月1日	学会 HP 管理等	謝礼	-

3. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開会月日	議事事項	会議の結果
平成24年5月25日	1. 代表理事選定の件 2. 会長選出方法改訂の件 3. 主たる事務所移転の件	承認 承認 承認
平成25年3月31日	1. 2013年度事業計画および収支予算書の件 2. 2013年度事務局体制の件 3. その他 (1)託児室開設規程の件	承認 承認 承認

	(2)本部役職者定年規程の件	承認
	(3)「国際情報力発信力強化」プロジェクトチームの件	承認
	(4)税理士および会計アドバイザー顧問契約の件	承認
	(5)事務局長および補佐の職掌分担の件	承認
	(6)学会誌の電子媒体への転載許諾の件	承認
	(7)支部統合号電子化の件	継続審議
	(8)前日会議理事会出席者の件	承認
	(9)本部役職者と支部役職者任期の件	承認
	(10)支部予算案提出の件	継続審議
	(11)大学代表の件	継続審議
	(12)支部大会資料統合版および支部統合号編集の件	承認

(2) 評議員会

開会月日	議事事項	会議の結果
平成 24 年 5 月 25 日	1. 2011 年度事業および決算報告の件	承認
	2. 2011 年度編集委員会および大会準備委員会報告の件	承認
	3. 2012 年度大会開催校決定の件	承認
	4. その他	
	(1)支部運営資金配分に関する件	承認
平成 25 年 3 月 31 日	(2)大会シンポジウム等の制度整備の件	承認
	(3)託児室制度の件	継続審議
	(4)理事 1 名専任に関する件	承認
	1. 2013 年度事業計画および収支予算書の件	承認
	2. 2013 年度事務局体制の件	承認
	3. その他	
	(1)託児室開設規程の件	承認
	(2)本部役職者定年規程の件	承認
	(3)「国際情報力発信力強化」プロジェクトチームの件	承認
	(4)税理士および会計アドバイザー顧問契約の件	承認
	(5)事務局長および補佐の職掌分担の件	承認
	(6)学会誌の電子媒体への転載許諾の件	承認
	(7)支部統合号電子化の件	継続審議
(8)前日会議理事会出席者の件	承認	
(9)本部役職者と支部役職者任期の件	承認	
(10)支部予算案提出の件	継続審議	
(11)大学代表の件	継続審議	
(12)支部大会資料統合版および支部統合号編集の件	承認	
(13)新理事および監事選出の件	承認	

4. 許可、認可、承認、証明などに関する事項

申請月日	申請事項	許可等月日	備考
なし			

5. 契約に関する事項

契約月日	相手方	契約の概要
平成 25 年 3 月 31 日	千葉 洋	税理士業務委託

6. 寄付金に関する事項

寄付の目的	寄付者	申込金額	領収金額	備考
なし				-

7. 主務官庁指示に関する事項

指示年月日	指示事項	履行状況
なし		

8. その他重要事項

特になし

9. 会員数（2012年3月末現在）

個人会員 3,451名（前年度末3,506名） 55名減
協賛会員 38名（前年度末41名） 3名減
総計 3,489名（前年度末3,547名） 58名減

2012年度編集委員会活動報告

1. 委員会開催日

通常委員会：2012年5月25日、6月23日、10月20日。

新人賞第二次審査のための小委員会：7月15日。

1. 人事

2. 新井英永、久野陽一、前沢浩子（イギリス文学分野）、一ノ瀬和夫、渡辺克昭

（アメリカ文学分野）、小川芳樹、谷口一美、William Snell（英語学分野）以上8

名の委員は、2013年3月末日をもってすべての任期が満了となった。後任8名の

新委員を選出するため、第3回編集委員会にて選挙を行い、就任の依頼をおこな

った。その結果、野田学、服部典之、松本朗（イギリス文学）、貴志雅之、竹本

憲昭（アメリカ文学）、大森文子、島越郎、鈴木敬了（英語学）の8名の承諾を

得た。新委員の任期は 2013 年 4 月 1 日より 3 年間（敬称略）。

3. 2013 年度 委員長：井出 新（イギリス文学分野）

副委員長：上西哲雄（アメリカ文学分野）、谷 明信（英語学分野）

1. 『英文学研究』発行状況

第 89 巻 （2012 年 12 月 1 日発行） 232 ページ

英文号 54(2013) （2013 年 3 月 1 日発行） 206 ページ

総ページ数 438 ページ

（前年度 537 ページ、前々年度 470 ページ）

なお、『英文学研究』EN54(2013)には、平成 24 年度科学研究費補助金 700,000 円が支給された（申請時の予定ページ数は 300 ページ）。

1. 2012 年度『英文学研究』論文審査の状況（2011 年 10 月 15 日～2012 年 10 月 14 日受理分）

	投稿論文数	採用	不採用	審査中
英文学	24(13-11)*	2(1-1)	22(12-10)	0(0-0)
米文学	18(8-10)	3(1-2)	15(7-8)	0(0-0)
英語学	3(0-3)	1(0-1)	2(0-2)	0(0-0)
計	45(21-24)	6(2-4)	39(19-20)	0(0-0)
和文の割合	47%	33%		

カッコは和文—英文比 *受理後に取り下げ願いのあった和文投稿論文 1 編は含めず

(参考)

2011 年度『英文学研究』論文審査の状況（2010 年 10 月 15 日～2011 年 10 月 14 日受理

分)

	投稿論文数	採 用	不採用	審査中
英文学	31(20-11)	5(3-2)	26(17-9)	0(0-0)
米文学	11(3-8)	3(1-2)	8(2-6)	0(0-0)
英/米文学	1(0-1)	0(0-0)	1(0-1)	0(0-0)
英語学	1(1-0)	1(1-0)	0(0-0)	0(0-0)
英語教育	1(1-0)	0(0-0)	1(1-0)	0(0-0)
計	45(25-20)	9(5-4)	36(20-16)	0(0-0)
和文の割合	56%	56%		

カッコは和文—英文比

2010 年度『英文学研究』論文審査の状況（2010 年 10 月 15 日～2011 年 10 月 14 日受理

分)

	投稿論文数	採 用	不採用	審査中
英文学	23(11-12)	3(1-2)	20(10-10)	0(0-0)
米文学	12(6-6)	1(0-1)	11(6-5)	0(0-0)
英語学	2(0-2)	2(0-2)	0(0-0)	0(0-0)
計	37(17-20)	6(1-5)	31(16-15)	0(0-0)
和文の割合	46%	17%		

カッコは和文—英文比

2009 年度『英文学研究』論文審査の状況（2008 年 10 月 15 日～2009 年 10 月 14 日受理

分)

	投稿論文数	採用	不採用	審査中
英文学	29(13-16)	3(1-2)	26(12-14)	0(0-0)
米文学	7(0-7)	2(0-2)	5(0-5)	0(0-0)
英語学	1(0-1)	0(0-0)	1(0-1)	0(0-0)
計	37(13-24)	5(1-4)	32(12-20)	0(0-0)
和文の割合	35%	20%		

カッコは和文—英文比

1. 第35回日本英文学会新人賞の審査結果

応募論文総数：英文学 5編 米文学 3編 英語学 0編 英語教育 1編 計 9編

(前年度比 4編増)

第1次審査通過論文数：1編

(前年度比増減なし)

受賞論文：該当論文なし

佳作論文：該当論文なし

1. 2012年度『英文学研究』書評掲載状況

	寄稿書評数	採用	不採用	審査中
英文学	14(8-6)*	14(8-6)*	0-0	0(0-0)
米文学	21(19-2)	21(19-2)	0-0	0(0-0)
英/米文学	1(1-0)	1(1-0)	0-0	0(0-0)
英語学	16(7-9)	16(7-9)	0-0	0(0-0)
計	52(35-17)	52(35-17)	0-0	0(0-0)
和文執筆の割合	62% (32/52)	62%(32/52)		
和文号書評に占める英文書	9% (3/35)	9% (3/35)		

評の割合		
------	--	--

カッコ内は和文号—英文号比 *採用決定済みだが未掲載の英文書評 1 編を含む

2012 年度大会準備委員会報告

1. 2012 年 5 月 26 日(土) 第 84 回大会第 1 日目

委員会 [於 専修大学生田キャンパス 10 号館 1 階 101G 教室 (大会本部)]

- 大会運営の事務打ち合わせ
- 辞任委員および任期満了委員の後任選挙
 - 英文学分野 (大河内昌氏の後任) 大石和欣氏 (東京大学)
 - 英文学分野 (武田将明氏の後任) 小川公代氏 (上智大学)
 - 英文学分野 (中井亜佐子氏の後任) 中井亜佐子氏 (一橋大学)
 - 米文学分野 (富山英俊氏の後任) 大和田俊之氏 (慶應義塾大学)
 - 英語学分野 (大沢ふよう氏の後任) 田中智之氏 (名古屋大学)
 - 英語学分野 (奥聡一郎氏の後任) 今林修氏 (広島大学)

2. 2012 年 5 月 27 日 (日) 第 84 回大会第 2 日目

委員会 [於 専修大学生田キャンパス 10 号館 1 階 101G 教室 (大会本部)]

- 大会運営の事務打ち合わせ

3. 2012 年 6 月 17 日(日)

委員会 [於 立教大学池袋キャンパス 太刀川記念館 1 階 第 1・第 2 会議室]

- 1) 第 84 回大会の総括
- 2) 委員長交代 大河内昌 (旧委員長) → 由井哲哉 (新委員長)
 - (以後 新委員会)
- 3) 副委員長選挙 桂山康司委員を副委員長に選出
- 4) 第 85 回大会の準備、シンポジウム企画、招待発表、特別講演、ワークショップの導入についての検討
- 5) その他

4. 2012年8～9月

辞任を表明した大和田俊之委員の後任選挙を郵送により行い、長畑明利氏（名古屋大学）が選出された。

5. 2011年9月中旬まで

委員間のメールによる審議で、シンポジア、招待発表者を確定

7. 2012年11月25日（土）

委員会 [於 立教大学池袋キャンパス 7号館 7201 教室]

- 1) 新委員の紹介
- 2) 9月のメールによる審議にて決定したシンポジア、招待発表者の確認
- 3) 第85回全国大会研究発表応募論文の審査と審議
- 4) 研究発表の組み合わせと司会者、担当委員の審議
- 5) 部屋割りについて
- 6) ワークショップの導入について
- 7) その他（研究発表応募規定の改訂について、託児所の開設について）

過去5年間の研究発表応募採択状況

（複数人による共同発表者は1名と計算。カッコ内の数字は招待発表を合わせたもの。81回大会分以降は、カリブ海文学、カナダ文学、アイルランド・日本の比較文学についての研究発表の応募を広域英語圏文学として分類した。）

採択数／応募数

	85回大会	84回大会	83回大会	82回大会	81回大会
英文学 [中世は内数]	13(17)/28(32) [中世 2(3)/3(4)]	18(23)/32(37) [中世 2(3)/2(3)]	18(22)/27(31) [中世 2(3)/2(3)]	22(26)/38(42) [中世 3(4)/3(4)]	31(36)/52 (57) [中世 2(3)名]
米文学	5(6)/9(10)	3(4)/5(6)	5(6)/6(7)	10(11)/16(17)	5(6)/8 (9)
広域英語 圏文学	1/3	0/0	0/1	4/7	1/3
英語学	5(6)/8(10) [Philology1名]	6(7)/10(11) [Philology3名]	3(5)/8(10) [Philology2名]	4(6)/10(12) [Philology0名]	5(7)/7(9) [Philology1名]
英語教育	2(3)/2(3)	3(4)/4(5)	3(4)/3(4)	2/5	2(3)/4(5)
計	26(33)/50(57)	30(38)/51(59)	29(37)/45(53)	42(49)/76(83)	44(53)/74(83)

大会準備委員（五十音順）

秋 孝道	浅川 順子	井口 篤	今林 修
大石 和欣 小川 公代		桂山 康司 城戸 光世	
島田 雅晴	田中 智之	中井亜佐子	長畑 明利
西山 徹	新田 啓子	松本 靖彦	由井 哲哉

開催校委員（五十音順）

石幡 直樹	岩田 美喜	大河内 昌	小川 芳樹
金子 義明	川平 芳夫	菊地 朗	島 越郎

支部委員（東北支部・五十音順）

鈴木 亨（山形大学）	鈴木 雅之（宮城学院女子大学）	鈴木 美津子（東北大学）
福士 航（東北学院大学）	箭川 修（東北学院大学）	

以上